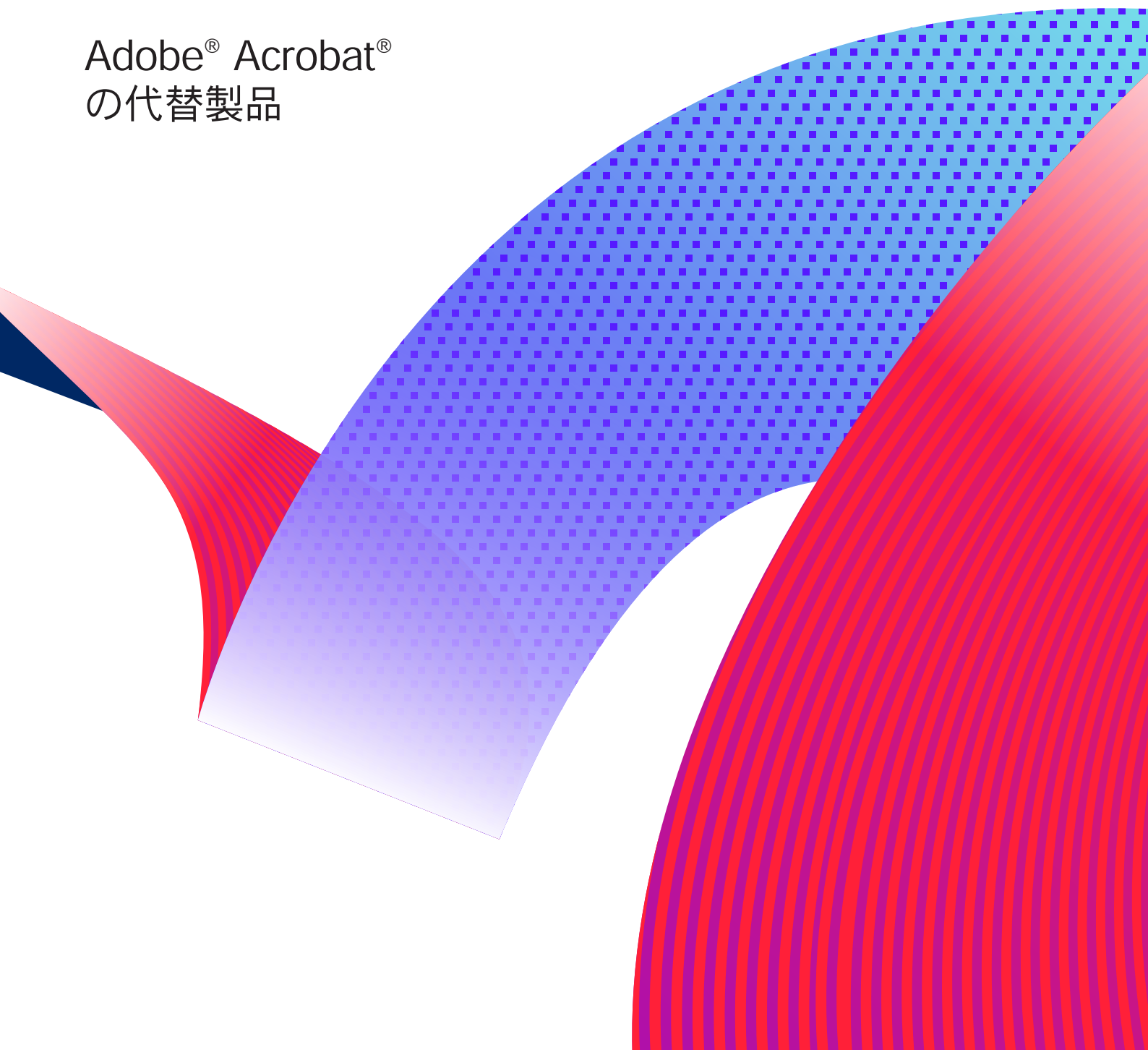


ABBYY

ABBYY® FineReader® PDF

よりスマートなPDFソリューション

Adobe® Acrobat®
の代替製品



Adobe Acrobat ソフトウェアの代わりとなる 実用性に優れたABBYY FineReader PDF

Adobe Acrobatの代わりとなる PDFソリューションをお探しなら、ABBYY FineReader PDFは素晴らしい選択肢となります。FineReader PDFには、高い評価を得ているABBYYのOCR技術が搭載されており、お客様のデジタルトランスフォーメーションプロセスにおける力強い味方となります。

FineReader PDFの6つの魅力をご紹介します。

- ☑ **フレキシブルな料金プラン**
1年間または3年間のサブスクリプションプランをご利用できます。
- ☑ **オンプレミス**
ソフトウェアをネットワーク内で維持することができます。
- ☑ **同時使用ライセンス**
フローティングライセンス。ソフトウェアはすべてのワークステーションにインストールできますが、同時使用者の数には制限があります。
- ☑ **高性能なOCR**
PDF機能とシームレスに統合し、さらに抜群の精度を誇っているため、あらゆるPDF文書に対処できます。どんなドキュメントでも、スムーズかつ効果的に編集可能なフォーマットに変換することが可能です。
- ☑ **抜群の使いやすさ¹**
FineReader PDFのインターフェイスは、直感的で分かりやすく、簡単に操作することができます。
- ☑ **実用的な価格**
リーズナブルな価格設定が強みです。さらに魅力的なボリュームライセンスもご用意しております。



百聞は一見にしかず！ まずはFineReader PDFを無料でお試ください。

以下のリンクからシングルユーザー用の体験版をダウンロードすることができます。

[ABBYY.com/ja/fr-trial](https://www.abbyy.com/ja/fr-trial)

ボリュームライセンスの体験版をご希望の方は、以下のリンクにアクセスしてください。

[ABBYY.com/ja/fr-licensing](https://www.abbyy.com/ja/fr-licensing)

¹ <https://www.pcmag.com/reviews/abbyy-finereader>; <https://www.g2.com/compare/abbyy-finereader-15-vs-adobe-acrobat-dc>; <https://www.capterra.co.uk/compare/65868/170833/abbyy-finereader/vs/acrobat-reader-dc>; <https://www.g2.com/products/abbyy-finereader-15/reviews>

ABBYY FineReader PDFについて

ABBYY FineReaderPDFは、様々な用途に使えるPDFツールです。これを使用することで、実務処理の担当者はデジタルワークプレイス上で効率的に文書进行处理することができます。人工知能 (AI) をフルに活用した ABBYYのOCR技術に基づいているため、文書のデジタル化やデータの検索、編集、保護、共有、共同作業が驚くほど容易になります。それらのメリットを活かし、現代の職場環境において使用されているあらゆるタイプの文書に対処することができます。



FineReader PDF — 利用可能なオプション

個人向け

Standard

PDF の編集、保護、共同作業

PDF の作成および変換

OCR による紙ベース文書
およびスキャンのデジタル化

Corporate

PDF の編集、保護、共同作業

PDF の作成および変換

OCR による紙ベース文書
およびスキャンのデジタル化

デジタル化および変換ルーチン
の自動化 5,000 ページ/月、2コア

様々なフォーマットのドキュメント
比較

組織向け

ボリュームライセンス

Standard と Corporate エディション、およびユニバーサルな PDF ツールなど様々なライセンスオプションから、適したものを選択してください。

進行型ボリュームディスカウントサービス、ネットワーク展開、シンプルなライセンス管理のメリットがあります。

「FineReader PDF for Windows」と「Acrobat Pro DC」の機能比較

	FineReader PDF (Windows版)	Acrobat Pro DC
PDFの操作		
PC、モバイルデバイス、またはWebブラウザからPDFコンテンツを閲覧・操作し、コメントも挿入することが可能	☑ Webブラウザを除く	☑
Box、Dropbox、Google Drive、Microsoft OneDriveのアカウントにアクセスし、ファイルの編集や保存が可能	☑ Boxを除く	☑
2つの異なるバージョンのPDFを比較し、すべての相違点を確認可能	☑	☑
ファイルをオンラインで保存、管理、共有し、どのデバイスからでも瞬時にファイルにアクセスすることが可能	☑ SharePoint、OneDrive、GoogleDrive、DropBoxに対応	☑
閲覧、レビュー、署名のために送信された文書のアクティビティをデスクトップ、モバイル、ウェブを通じて追跡可能	☑	☑
Surface Proをはじめとする、タッチパネル対応の最新Windowsデバイスにおいて生産性が向上		☑
Azure Information ProtectionやMicrosoft 365などのMicrosoft Information Protectionソリューションを通じてPDFを開くことを保護		☑
PDF内のオブジェクトの距離、面積、外周を測定		☑
PDFの作成		
文書や画像をPDFファイルに変換	☑	☑
Windows用のポピュラーなMicrosoft 365アプリを通じてPDFを作成、保護、送信可能	☑	☑
複数の文書や異なるファイル形式を1つのPDFファイルに統合可能	☑	☑
パスワードで保護されたPDFを作成可能	☑	☑
ドキュメントの写真を自動的に修正し、背景の除去や遠近感の調整が可能	☑	☑
モバイルデバイス上でPDFの作成・書き出しが可能	☑ FineReader PDF Mobileとの連携	☑
スキャンした紙の文書を、元の文書で使用されているフォントに一番近いフォントを使用しながら、即座に検索・編集可能なPDFに変換	☑	☑
PDF/AやPDF/XなどのISO規格に準拠したPDFの変換や検証が可能	☑ 検証には対応しておらず、PDF/Aへの変換のみ	☑
Webページをリンク付きのインタラクティブなPDFに変換		☑
他の人がPDFの情報をコピーまたは編集するのを回避	☑	☑
スキャンされたテキストを認識し、疑わしいエラーを並べて表示、修正することが可能	☑	☑
Adobe Photoshop (PSD)、Illustrator (AI)、InDesign (INDD) のファイルを、デスクトップやモバイルデバイスからPDFに変換することが可能		☑
ガイド付きアクションで一貫したPDF作成が可能		☑
障がいがある方向へのアクセシビリティ基準を満たしているかどうかの検証を行ったPDFの作成	☑ 作成のみ	☑
PDFの編集		
全ページの段落をリフロー型にしたうえで、PDFのテキストや画像を編集可能	☑	☑
PDFを編集可能なMicrosoft Word、Excel、PowerPointファイルに変換	☑	☑
ページの挿入、削除、回転、並び替えがPDF内で可能	☑	☑
1ページまたは複数のページを抽出してPDFを分割可能	☑	☑
ブックマーク、ヘッダー、番号、透かしの追加	☑	☑
PDF内に潜む機密情報を永久的に削除	☑	☑
PDF内で表示されている情報を永久的に削除するための訂正	☑	☑
PDFをJPEG、TIFF、PNGの画像形式に変換可能	☑	☑
PDFにオーディオやビデオ、インタラクティブなオブジェクトを追加可能	☑	☑
法律文書にペイツナンバーを追加可能	☑	☑
タブレットやスマホでテキストや画像の追加・編集が可能	☑ FineReader PDF iOS上でテキストの追加が可能	☑
iOSまたはAndroidのタブレットで、PDFページの並べ替え、削除、回転が可能	☑ FineReader PDF Mobileとの連携	☑

共有と署名	FineReader PDF (Windows版)	Acrobat Pro DC
テキスト編集、カラーマーカー、付箋など、充実したコメントツールでPDFにコメントを追加可能	☑	☑
デジタル署名の挿入や、文書の認証・検証が可能	☑	☑
紙やWordの文書を、記入可能なPDFフォームに変換可能	☑	☑
PDFに「承認済み」「下書き」などのスタンプをつけることが可能	☑	☑
PDFのリンクを共有して、閲覧、レビュー、署名を行うことが可能		☑
閲覧、コメント、署名のために送信された文書のステータスやアクティビティをリアルタイムで通知		☑
グループのフィードバックを1つのPDFファイルに統合 (レビューアのログインは必要なし)	☑	☑
法的拘束力のある電子署名を他者から収集し、返答をリアルタイムで追跡		☑
PCやモバイルデバイス上に保存された自動入力データを使用して、フォームへの記入・署名や、ファイルの送信をより素早く行うことが可能		☑
JavaScriptでインタラクティブな機能を追加して、より充実したPDFフォームを作成可能	☑	☑
コメントを選択してWordにエクスポート可能	☑	☑
PDFを自動的に最適化してファイルのサイズを小さくすることができ、設定はカスタマイズも可能	☑	☑
プリフライトチェックを行い、ハイエンドな印刷用のファイルを準備		

その他の機能

OCR Editor: 認識領域の手動調整、スキャンや写真の事前処理、特定のタスクに合わせた認識のカスタマイズ、インポート/エクスポートオプションやOCRプロジェクトの設定	☑	☑
多言語文書の認識	☑	
画像のみのPDFと文書スキャンのテキスト比較	☑	
特定の時間に自動変換を開始するようスケジュールを設定することが可能 (1度だけ、毎日、週に1度、月に1度)。あるいは、常にオンにしておくことも可能 (新しいファイルを毎分ごとに確認)	☑	
変更履歴モードを有効にして、比較結果をWordにエクスポート可能	☑	
SVG形式からPDFを作成	☑	

以下の情報は、2022年3月時点での当社のテスト結果と、<https://www.adobe.com/acrobat/pricing/compare-versions.html> で公開されている情報に基づくものです。FineReaderのフルリストに関しては、以下のリンクをご参照ください:<https://pdf.abbyy.com/media/2446/brochure-finereaderpdf-full-feature-list-en.pdf> 比較の対象となった製品: FineReader PDF 16 for Windows (Corporateエディション)、FineReader PDF for iOS、FineReader PDF for Android、Adobe Acrobat Pro DC Microsoft Windows 7, 8, 10およびMac OS X v 10.9, v 10.0

ご注意: ここで紹介されている事例は、あくまで製品のプレゼンテーションを目的としたものですので、他の目的においては依拠しないようにしてください。ここでの記載内容は、将来的な性能を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。本調査および本調査に含まれるいかなる情報も、何らかの契約または誓約の根拠となるものではありません。本調査は、投資家または潜在的な投資家に対するアドバイスとして依拠されることを意図したものではありません。また、投資家の投資目的、財務状況、ニーズを考慮したものでもありません。ABBYYのグループ会社は、入手可能な情報に基づいて本調査を作成しました。そこには、公開情報源から収集した、独自に検証したものではない情報も含まれます。検証を行っていない予備調査に基づく情報、意見、結論の公正性、正確性、適正さ、完全性、信頼性に関しては、明示的・黙示的の如何を問わず、いかなる表明または保証もいたしかねます。ここに記載されている情報はすべて、調査を実施した時点での内容に基づいています。

ABBYYについて

ABBYYはインテリジェントな自動化を実現します。当社のPDF・文書変換ソリューションがあれば、現代の労働力において欠かせない革新的なデジタルスキルがもたらされます。それにより文書を取り扱う作業における摩擦が軽減されるだけでなく、業務に関わるコンテンツからより多くの価値を引き出すことができるようになります。

ABBYY

FineReader PDFの詳細については、こちらをご覧ください。<https://pdf.abbyy.com/ja>

ABBYYの世界各地の連絡先一覧: www.abbyy.com/ja/contacts

© 2023 ABBYY Europe GmbH. ABBYY FineReader © 2023 ABBYY Development Inc.

ABBYY および ABBYY FineReader は、ABBYY Development Inc. またはその関連会社の登録商標、商標です。これらの表記は、ABBYY Development Inc. およびその関連会社のロゴ、製品名または会社名 (またはその一部) である場合もあり、各所有者の同意なしに使用することはできません。#14918